

八幡西区西折尾町に新しく「折尾みんなのレール公園」が開園しました。また、4月18日(土)に開催されたオープニングイベントには、本学の生活デザイン学科の4年生7人、2年生3人が参加させていただきました。

「折尾みんなのレール公園」は折尾駅から徒歩10分の場所にあり、園内には3つの畑・花壇と砂場、筑豊本線で使われたレールも敷設されており、自由に遊べる空間となっています。

この公園は昨年度行われたワークショップにて本学の生活デザイン学科インテリアコースの学生がデザインを提案しました。また、今後も同じくインテリアコースの4年生が「この公園の持続可能な使われ方」をテーマにデザイン提案に取り組んでいきます。

オープニングイベントには武内和久北九州市長や折尾南自治区会長、本学の田島裕美学長、西田幸生常務理事がご出席され、地域の方々や子供たち、約100名以上で新しい公園のオープンを祝いました。

イベントでは『「地域×学校×行政」公園連携協定』の締結発表や記念写真の撮影、参加者全員で植える菜園体験会が行われました。菜園体験会では、ピーマンやナス、マリーゴールドなどを植えました。

イベントの様子はわたしたち本学の2年生が撮影し、後日八幡西区役所公式Instagram

(@yahatanishi_official) に編集した動画を掲載していただきました。

また、同日の「NHK645」でイベントの様子も放映されました。

本公園では今後も様々なイベントを予定しております。
また、イベントがないときでも地域の方々が菜園に楽しんでいたり、子供たちの遊び場となっていたりします。
是非遊びに来てみてはいかがでしょうか。

なお、この文章は地域生活学演習の学外研修として生活デザイン学科2年生の上田、岡田、近藤が作成しました。



↑ 記念撮影の様子

左から 石田折尾高校校長、渡辺折尾南自治区会長、
武内北九州市長、西田福原学園常務理事



↑ 菜園体験会の様子



↑ 公園に敷設された筑豊本線で使われたレール